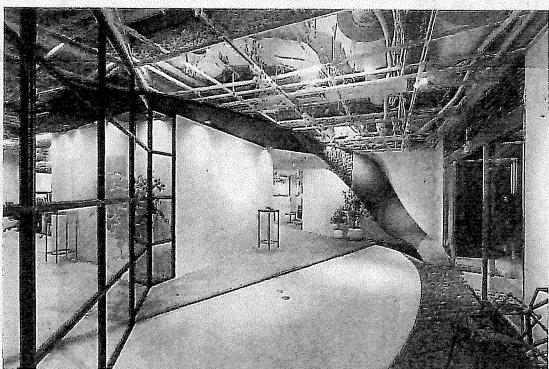


映画を手本にモダンな雰囲気

「ファッショニエ」企業を舞台にした、アン・ハサウエイ主演の映画『マイ・インスター』をヒントに、モダンな新オフィスを設けたのは「ファッション・コ・ラボ」。

ワールド子会社で、映画同様に「ファッショニエ」や、EC支援などをを行う同社が外苑前にオフィスを移したのは昨年7月のこと。約80人が働くワンフロア、約4300平方㍍の空間は、シックな黒い格子戸やつりランプ、作品中にも登場する「ひいこじ」があった時に鳴らすベル（中嶋築人社長）など、映画のオフィス

ファッション・コ・ラボ



オフィス全体が見えるエントランス

をまつる。デザインになつていて、移転の際にめり一つ、テ



通路に面した打ち合わせスペースを設置

「マニエ」と「コ・ラボ」の合併によって、中嶋社長によると、オフィス全体がガラス越しにのぞけるエントランスも、こだわりスペースの一つ。テキスタイル製のファーサードがうねりながら吹き抜け天井に向かう様は、「ベンチャーダイナミックさを表現したもの」と中嶋社長。

休憩室も充実している。シーリングファンの回る明るいスペースに、スタイルシユなエアセット。最新型の喫煙スポットもある。壁には大型ディスプレーがあり、「今後、定期的に映画鑑賞会やサッカー観戦も企画できれば」としている。

いたのが、コ

ミニケーシ

ョンの活性化

だ。会議室だ

けでなく、通

路などにオー

ブンな打ち合

わせスペース

を複数設置。

デスクはホワ

イトボードに

もあり、図面

などを直書き

できるように

なっている。